

新型コロナウイルス感染症拡大防止策について

～ ホールご利用のお客様へのお願い ～

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当館では厚労省・札幌市保健所などの指針を踏まえ、次の通り対策を講じますので、主催者様から出演者様・ご来場予定のお客様などにお伝えください。

<文学館で行う対策>

1. イベント毎にピアノ鍵盤・ホール客席の消毒を実施
2. 入館者の利用状況等に応じ階段の手摺・ドアの取っ手・エレベーターのボタン・喫茶テーブルなどの消毒を実施
3. 消毒の徹底のためホール客席の座布団を撤去、ひざ掛けのサービスを中止
4. 受付カウンター・ホールロビー・ホール内・喫茶コーナーに手指用アルコール消毒液を配置（ホール内のはピアノ演奏前後、マイク使用前後などにお使いください）
5. ホールの換気のため、入口防音ドアと避難通路ドアを少し開け通風・換気を確保（ホール外から音や冷気が流入します。お客様に防寒対策をおすすめください）
6. 洗面所のジェットタオル利用停止（ペーパータオルをご用意しています）

<お客様にお願いする対策>

1. 以下に該当するお客様は、ご来場をお控えください。
 - 37.5度以上の発熱、その他特有の症状がある方 ※味覚・嗅覚障害・咳・のどの痛みなど（受付に非接触式体温計をご用意しております）
 - 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触者
 - 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴がある方、及び当該在住者との濃厚接触者
2. 基礎疾患をお持ちの方や、妊娠中の方、ご高齢の方は、関係機関の情報をご参考の上、慎重なご判断をお願いいたします。
3. 当館ホールの入場定員は100名です。政府指針では4月末まで「感染リスクの少ないイベント（クラシックコンサート等）は定員の100%以内に緩和。その他のイベント（ロックコンサート等）については50%以内、ただし異なるグループ間では座席を1席空け、（家族など）5人以内の同一グループ内では座席間隔を設けなくともよい」とされています。お客様には政府指針範囲内での集客計画をご検討いただきますが、現在（4月）の感染再拡大の傾向を踏まえ、当館では自主規制として当面は入場者50名以内を推奨しております。
4. 演奏・上演においては楽器や合唱などの各団体が推奨する飛沫感染防止対策を参考に、演奏者と客席の距離確保やステージ上の「密」回避など十分にご配慮ください。
5. 館内でのマスク着用をお願いします。（マスクをお忘れの方には受付で販売しています）
6. 喫茶コーナーは感染対策（飛沫感染防止のパーテーション・客席同士の距離の確保）を講じて通常営業を行っておりますが、ご利用の際には密接・密集が発生しないよう、社会的距離の確保にご協力願います。
7. 来館時・入場前・ピアノ演奏前後に手指のアルコール消毒をお願いします。また、ピアノ鍵盤用の消毒液（ピアノピュア）もご用意しています。
8. 感染発生に備え、イベント来場者の連絡先（氏名・電話番号）を提出していただきます。（感染発生の場合は保健所等の指示に基づいて関係機関へ提供し、1ヶ月経過後は破棄します）

お客様にはご不便・ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。